

UDC 681. 3. 06

JIS

X 0803
(ISO 8777)

会話型テキスト探索用コマンド

JIS X 0803-1995

(ISO 8777 : 1993)

(2000 確認)

(2005 確認)

平成7年10月1日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成 7. 10. 1

官 報 公 示：平成 7. 10. 2

原案作成協力者：財団法人 日本規格協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 情報部会（部会長 棟上 昭男）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部情報規格課（〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

日 本 工 業 規 格

JIS

会話型テキスト探索用コマンド

X 0803 : 1995
(ISO 8777 : 1993)

正 誤 票

ペ ー ジ	位 置	誤	正
18	上から4行目	FIND apple or peach and pie : FIND (peach and pie) ...	FIND apple or peach and pie : FIND (peach or pie) ...

備考1. この正誤票は、第1刷に対するものです。

2. この規格についての意見 又は 質問は、工業技術院標準部標準業務課 情報電気標準化推進室 (☎ 100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1) にご連絡ください。

2000.2 日本規格協会 発行

白 紙

会話型テキスト探索用コマンド

X 0803-1995

Commands for interactive text searching

(ISO 8777:1993)

日本工業規格としてのまえがき

この規格は、1993年第1版として発行されたISO 8777 (Information and documentation—Commands for interactive text searching) を翻訳し、技術的内容及び規格票の様式を変更することなく作成した日本工業規格である。

1. 適用範囲 この規格は、検索システムのデータを会話型で探索するコマンドの基本集合及びシステムから得られる応答の種類を規定する。この規格は、計算機を用いた図書館目録、データベース探索システムなどの情報検索システムの設計者及び利用者が用いるためのものである。

この規格は、利用者とシステムとの間のインタフェースとして、メニュー方式、自然言語インタフェース、(標準化されていない)“固有の(native)”コマンド言語の使用などといったこの規格とは異なる種類のものを用いることを制限したり禁止したりするものではない。

備考 この規格で規定しているコマンド名の意味が、“固有の”コマンド言語におけるコマンド名の意味と矛盾する場合は、この規格のコマンド名の機能を優先する。

この規格で規定しているよりも少ない機能しか組み込んでいないシステムがある一方、規格で規定しているよりも多くの付加的な機能を用いているシステムがある。付加的な機能には、付加的なコマンド名、演算子、限定子及び限定技法が含まれる。付加的な機能及びそれらの機能によって生成される応答もこの規格で定める一般的な規則及び構文に従うことが望ましい。

2. 引用規格 引用規格は、次による。

ISO/IEC 646 Information technology—ISO 7-bit coded character set for information interchange

備考 JIS X 0201 (情報交換用符号)がこの国際規格に対応している。

3. 定義 この規格の定義は、利用者の視点の反映を意図しており、計算機の技術的・工学的側面を反映することは意図していない。この規格では、3.1～3.30の定義を用いる。

3.1 基本索引(basic index) フィールドを指定しない場合に探索される一連のフィールドに関する索引。

3.2 コマンド式(command expression) ある機能の実行を求める形式の整った要求。

3.3 コマンド名(command name) コマンド式を開始するために用いる特別に定義された予約語又はその省略形。

3.4 コマンド仕様(command specification) コマンド名の次にくる文字列で、コマンド式がどのように及び何に対して演算するかを指定するもの。

3.5 結合子(connector) 探索語句と限定子とを結び付ける記号。

3.6 省略時値(default) 利用者が特に別の値を指定しない限り、システムが自動的に想定する値。

3.7 フィールド(field) レコードの一部分をなすもので、一単位として扱われる構造化したデータであって、特定の種類のデータを蓄積するために用いるもの。

3.8 フィールドラベル(field label) レコード中の特定のフィールドを一意に識別するために用いる文字列。